



「令和3年度第9回病院ふれあいまつり」を開催しました。

コロナ禍のため、令和2年度に引き続きあいくのWeb開催となりましたが、3月13日（日）「令和3年度第9回病院ふれあいまつり」を開催しました。

冒頭には、当院院長 高橋道長が開催あいさつを行い、続いて上十三地域の現状、課題や将来構想についてお話ししました。



第2幕「病院PR」では『北東北に唯一のがん治療放射線機器が十和田にあります！その名は…《トモセラピー ラディザクト》～がん細胞狙い撃ち～』と題し、放射線技術科 小川佐智男副技師長が、機器の特徴やその治療について詳しく紹介しました。

第3幕「診療紹介」では、研修医の柳田錬先生が登場し、高齢者が肺炎を引き起こす原因となる誤嚥の防止に有効な、寝ながらの食事法「完全側臥位法」について分かりやすくお話ししました。



第4幕「部門紹介・職種紹介」では、はじめての試みとして『多職種が働く総合病院をレポート』と題して研修医の荻野雅也先生がリポーターを担当し、院内の各部門・職種を訪問インタビュー形式で取り組みなどを紹介しました。

そしてラストは、ケアサポートを担う9つの支援チームによる活動紹介動画をご覧いただきました。



ご視聴いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今年度こそは、病院に足を運んでいただき、健康づくりに役立つ企画や楽しい催しで皆様をおもてなしする本来の「病院ふれあいまつり」が開催できるよう、コロナ終息を目指し職員一同これからも励んで参ります。



外来担当医表 ※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>



## 12年間ありがとうございました！！



当院売店であるローソン十和田市立中央病院店につきまして、本年3月15日にて閉店いたしました。平成21年新本館完成とほぼ同時に開店し、皆様から永きにわたるご支援を頂戴していたなかで契約期間満了を迎えられたこと、心より感謝申し上げます。

なお、新規売店は4月4日にグランドオープンしております。新規店舗ブランドは「HOW」、全国展開するチェーン店です。詳しくは次回紹介します。只今様々なイベントを企画中ですのでご期待ください。

それでは、新店舗におきましてもこれまでと変わらぬご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 遠赤外線暖房機をいただきました。



3月15日、十和田市援会より会長 欠畑茂治様、事務局 岩城康次様、飲食業代表 鈴木幸治様、市ガソリンスタンド協会代表 田中幹志様が来院され「遠赤外線暖房機」3台の贈呈式が行われました。



会では缶プルタブ回収活動に取り組み、当院へは18回目のご寄付となりました。式では院長より「自分もプルタブを集めているが一人ではほんのわずか。地元で活動を広げてきたご努力の賜物と思います」と感謝をお伝えしました。欠畑会長は「缶プルタブ回収は、環境良し・病院良し・市民良しと、三方良しの活動。今後も病院に必要なものを寄贈していきたい」と話されました。暖房機は患者様が快適に過ごせるよう活用して参ります。



## 小児科・産婦人科へご寄付いただきました。



3月24日、青い森信用金庫十和田営業部おりひめ会（会長 古館順子様）より「金10万円」のご寄付の贈呈式が行われました。



古館会長は「女性会員のみということもあり、少子化問題、将来ある子どもたちへの支援・貢献に使っていただきたいという思いがあります」と話されました。今回で8回目のご寄付となりますが、現金のご寄付のほか、知育玩具・絵本等も寄贈いただいています。今回のご寄付もご意志に沿って小児科・産婦人科外来や院内保育所への支援に使わせていただきます。変わらぬあたたかいご支援、心より感謝申し上げます。